



2013年経済・人間発達科学第2問

 $2 \mid 6$ つの面にそれぞれ 0, 0, 1, -1, i, -i と書かれたさいころがある.ここで i は虚数単位である.このさ $\overline{\hspace{1cm}}$ いころを3回投げ、 $\overline{\hspace{1cm}}$ 回目に出た目の値を $\overline{\hspace{1cm}} X_1$ 、 $\overline{\hspace{1cm}}$ 2回目に出た目の値を $\overline{\hspace{1cm}} X_2$ 、 $\overline{\hspace{1cm}}$ 3回目に出た目の値を $\overline{\hspace{1cm}} X_3$ とする. のとき,次の問いに答えよ.

- (1) 積 X_1X_2 が実数となる確率を求めよ.
- (2) 和 $X_1 + X_2$ が実数となる確率を求めよ.
- (3) 積 $X_1X_2X_3$ が0となる確率を求めよ.